

## 58. ばねに連結された 2 物体

(2)

ばねの弾性力を  $f$  とすると,

$$A \text{ の運動方程式は, } m_A a_A = f \quad \dots \textcircled{1}$$

$$B \text{ の運動方程式は, } m_B a_B = -f \quad \dots \textcircled{2}$$

$$\textcircled{1} + \textcircled{2} \text{ より, } m_A a_A + m_B a_B = 0$$

$$\text{よって, } m_A a_A t + m_B a_B t = 0 \text{ より, } m_A v_A + m_B v_B = 0 \quad \dots \textcircled{3}$$

$$\text{力学的エネルギーが保存されるから, } \frac{1}{2} k(L-l)^2 = \frac{1}{2} m_A v_A^2 + \frac{1}{2} m_B v_B^2$$

$$\therefore m_B k(L-l)^2 = m_A m_B v_A^2 + m_B^2 v_B^2 \quad \dots \textcircled{4}$$

 $\textcircled{3}$  より,  $m_B^2 v_B^2 = m_A^2 v_A^2$  だから, これを $\textcircled{4}$ に代入して,

$$\begin{aligned} m_B k(L-l)^2 &= m_A m_B v_A^2 + m_A^2 v_A^2 \\ &= m_A (m_A + m_B) v_A^2 \end{aligned}$$

$$\therefore v_A = (L-l) \sqrt{\frac{km_B}{m_A(m_A + m_B)}} \quad (\because v_A > 0)$$

$$\text{これと} \textcircled{3} \text{ より, } v_B = -(L-l) \sqrt{\frac{km_A}{m_B(m_A + m_B)}}$$

(3)

$$\text{重心の公式より, } x_G = \frac{m_A x_A + m_B x_B}{m_A + m_B}$$

(4)

$$A \text{ の運動方程式は, } m_A a_A = kX \quad \dots \textcircled{5}$$

$$B \text{ の運動方程式は, } m_B a_B = -kX \quad \dots \textcircled{6}$$

(5)

$$\textcircled{5} \text{ より } a_A = \frac{k}{m_A} X, \quad \textcircled{6} \text{ より } a_B = -\frac{k}{m_B} X$$

$$\text{よって, } a = a_B - a_A = -\frac{m_A + m_B}{m_A m_B} \cdot kX \text{ より, } \frac{m_A m_B}{m_A + m_B} a = -kX \quad \text{ゆえに, } M = \frac{m_A m_B}{m_A + m_B}$$

単振動の運動方程式  $Ma = -kX$  より, 周期  $T = 2\pi \sqrt{\frac{M}{k}}$  だから,

$$\therefore \omega = \frac{2\pi}{T} = \sqrt{\frac{k}{M}} = \sqrt{\frac{k}{\frac{m_A m_B}{m_A + m_B}}} = \sqrt{\frac{k(m_A + m_B)}{m_A m_B}}$$



$$X = x_B - x_A - l \text{ より, } x_B = X + x_A + l \quad \dots \textcircled{7}$$

$$x_G = \frac{m_A x_A + m_B x_B}{m_A + m_B} \text{ より, } (m_A + m_B)x_G = m_A x_A + m_B x_B \quad \dots \textcircled{8}$$

$$\textcircled{7}, \textcircled{8} \text{ より, } (m_A + m_B)x_G = m_A x_A + m_B (X + x_A + l)$$

$$\text{これより, } (m_A + m_B)x_A = (m_A + m_B)x_G - m_B X - m_B l$$

$$\text{よって, } x_A = x_G - \frac{m_B}{m_A + m_B} l - \frac{m_B}{m_A + m_B} X$$

これに  $X = -(L - l)\sin \omega t$  を代入することにより,

$$x_A = x_G - \frac{m_B}{m_A + m_B} l + \frac{m_B}{m_A + m_B} (L - l)\sin \omega t \quad \dots \text{(答)}$$

## 換算質量と作用反作用または内力による 2 物体の運動

ばねに連結された質量  $m_A$  の質点 A と質量  $m_B$  の質点 B が単振動運動しているとき、地上の観測者が、弾性力の大きさを  $|f|$ 、それぞれの加速度を  $a_A$ 、 $a_B$  とし、それぞれの運動方程式を立てると、

$$m_A a_A = f \Leftrightarrow m_B a_B = -f$$

である。

よって、 $a_A = \frac{f}{m_A}$ 、 $a_B = -\frac{f}{m_B}$  となる。

では、質点 A から見た質点 B の運動方程式はどうかというと、質点 A から見た質点 B の加速度は、

$$a_B - a_A = -\frac{f}{m_B} - \frac{f}{m_A} = -\frac{m_A + m_B}{m_A m_B} f$$

質点 A から見ても質点 B が外力  $-f$  を受けていることに変わらないから、質点 A から見た質点 B の運動方程式は、

$$\frac{m_A m_B}{m_A + m_B} (a_B - a_A) = -f$$

となる。

つまり、質点 A から質点 B を見ると、

質量  $\frac{m_A m_B}{m_A + m_B}$  の質点が外力  $-f$  を受けて加速度  $a_B - a_A$  の単振動運動している。

逆に、質点 B から質点 A を見ると、

$$a_A - a_B = \frac{f}{m_A} + \frac{f}{m_B} = \frac{m_A + m_B}{m_A m_B} f \text{ より、}$$

質点 B から見た質点 A の運動方程式は、

$$\frac{m_A m_B}{m_A + m_B} (a_A - a_B) = f$$

つまり、質点 B から質点 A を見ると、

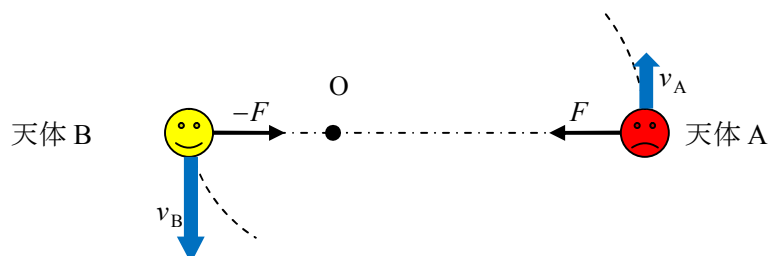
質量  $\frac{m_A m_B}{m_A + m_B}$  の質点が外力  $f$  を受けて加速度  $a_A - a_B$  で単振動運動している。

このように、2 物体が作用反作用の関係の外力または内力によって運動しているとき、

相対運動の運動方程式を立てると現れる  $\frac{m_A m_B}{m_A + m_B}$  のような質量を換算質量という。

例

万有引力で互いのまわりを回る 2 つの天体の運動



質量  $m_A$  の天体 A と質量  $m_B$  の天体 B が、

重心 O を中心に互いのまわりを等速円運動しているものとする。

向心力は万有引力であり、天体 A と天体 B の作用反作用の力であるから、

天体 A が天体 B から受ける万有引力を  $F$  とすると、

天体 B が天体 A から受ける万有引力は  $-F$  である。

天体 A, B の向心加速度をそれぞれ  $a_A$ ,  $a_B$  とすると、

天体 A の運動方程式は、 $m_A a_A = F$

天体 B の運動方程式は、 $m_B a_B = -F$

となる。

よって、

$$a_A = \frac{F}{m_A} \quad \dots \textcircled{1}$$

$$a_B = -\frac{F}{m_B} \quad \dots \textcircled{2}$$

天体 B から見た天体 A の加速度は、

①-②より、

$$a_A - a_B = \frac{m_A + m_B}{m_A m_B} F$$

天体 B から見ても天体 A に働く外力は万有引力  $F$  だから、

天体 B から見た天体 A の運動方程式は、

$$\frac{m_A m_B}{m_A + m_B} (a_A - a_B) = F \text{ となる。}$$

よって、

天体 B から見ると、質量  $\frac{m_A m_B}{m_A + m_B}$  の天体 A が、天体 B からの万有引力  $F$  を受けて、

天体 B のまわりを向心加速度  $a_A - a_B$  で等速円運動していることになる。

天体 B から見た天体 A の運動

$$\text{万有引力 } F = \frac{m_A m_B}{m_A + m_B} (a_A - a_B)$$

